



1階鑑賞室 定員30名 先着順 無料 14:00～(13:30開場)

12月6日(金)

名作映画鑑賞会

「四谷怪談」

(1956年・劇映画・モノクロ・86分)

12月13日(金)

郷土に親しむ映画会

「埼玉の屋根 古民家(さきたまの丘から)」(1985年・教養・カラー・20分)

「埼玉の瓦職人」

(1989年・教養・カラー・44分)

12月19日(木)

木曜映画会

「ロミオとジュリエット」(バレエ版)

(2019年・教養・カラー・91分)

12月27日(金)

冬休み映画会

「映画すみっこぐらし 青い月夜のまほうのコ」

(2021年・アニメ・カラー・64分)

お問い合わせ

埼玉県立熊谷図書館

〒360-0014 熊谷市箱田5丁目6番1号

TEL 048-523-6291



駐車台数に限りがあるため公共交通機関での来館にご協力ください。

埼玉県のマスコット
コバトン

名作映画鑑賞会

12月6日(金)

14:00~

「四谷怪談」

(劇映画・モノクロ・86分)



— 死してもなお恨み続ける —

伊右衛門は、妻にしたいお岩の父に罵られ、怒りのあまりその場でお岩の父を斬殺します。伊右衛門はお岩を連れ江戸に逃げますが、斬殺現場を見ていた直助と遭遇してしまい、事件のことを言わない見返りに金をゆすられます。

生活に困窮する中、大店の娘の梅おおだなが伊右衛門に想いを寄せていることを知り、伊右衛門の母は、伊右衛門を彼女の婿養子にしようと企みます。一度は拒絶しますが、貧しさを理由に母の申出を受け入れ、お岩を貶めていきます。猛毒を盛り、お岩の顔を変貌させ、お岩はそのまま亡くなり、戸板に釘で打たれ、川に流されてしまいます。その後、伊右衛門は梅と婚礼しますが…。

※この作品は県立久喜図書館のDVDです。

郷土に親しむ映画会

12月13日(金)

14:00～

「埼玉の屋根 古民家(さきたまの丘から)」 (教養・カラー・20分)

古民家の屋根は雨露に濡れたり、光を浴びたりしながら様々な表情が出てきます。ここでは埼玉県内の古民家の屋根を中心にその下で暮らす、消えゆく昔ながらの人々の営みを映しだします。

※この作品は16ミリフィルムです。

「埼玉の瓦職人」

(教養・カラー・44分)

利根川や荒川水系では河川的作用により堆積した粘土が豊富にあり、瓦屋が多く分布しています。この映画では、ダルマ窯の製作やカマツキから瓦づくりまで記録されています。

※この作品は16ミリフィルムです。

木曜映画会

12月19日(木)

14:00～

「ロミオとジュリエット」 (バレエ版) (教養・カラー・91分)

シェークスピアの『ロミオとジュリエット』のバレエ版です。イタリアのヴェローナで名家のモンタギュー家とキャピュレット家は、長年にわたり対立していました。モンタギュー家のロミオはキャピュレット家のジュリエットと出会い、二人は恋に落ち、修道僧ロレンスの元で密かに結婚します。しかし、その後ロミオは街頭で争いに巻き込まれ、ヴェローナから追放されます。ジュリエットは悲しみの中、パリスとの結婚を命じられ、修道僧ロレンスに助けを求め、仮死毒を使った作戦を立て行動しますが…。

※上記作品は県立久喜図書館のDVDです。

